研修会資料

9 月 20 日（木）　　【1 日目】

① ＰＣトラブル（ハードウェアについて）

原因を見つけ出しトラブルを解決する

パソコンはいろいろな部品の集合体です。それに OS、アプリケーション、周辺機器（プリンター等）などが関わってきます。

パソコンのハードウェアをはじめ、ソフトウェア、インターネットのトラブルも起きます。

パソコンでトラブルが起きるのはよくあることで、避ける事が出来ないと言ってもいいかもしれません。

1. OS とは Operation System（オペレーティング・システム）の略で、アプリを動作させるための基本となるソフトウェアのことです。

   1995 年に発売された Windows 95 により爆発的普及を見せ、その後「windows 98」「windows XP」「windows vista」「windows 7」とバージョンアップを重ね、2012 年 10 月 26 日には最新版となる「windows 8」がリリースされる。現在は、「windows 8.1」　「windows 10」です。

   現在使用されている 各 OS の延長サポートの期限は以下になります。

   各 OS とも全エディションを含みます。

   - XP　2014 年 04 月 08 日　　・8・・　2023 年 01 月 10 日
   - Vista　2017 月 04 月 11 日　　・10・　2025 年 10 月 14 日
   - 7　2020 年 01 月 14 日

2. ＨＤＤとは（英: hard disk drive, HDD）とは、磁性体を塗布した円盤を高速回転し、磁気ヘッドを移動することで、情報を記録し読み出す補助記憶装置の一種です。
3. メモリーとは演算や制御に必要なプログラムやデータを記憶し,記憶されたデータを読み出したりすることができる装置または機構の総称です。
4. ＣＰＵとは中央演算処理装置でコンピューターの中枢部分にあたり、各種装置を制御したり、データを処理したりします。コンピューターの基本性能を決める重要なパーツで CPU は入力装置などから受け取ったデータを解釈して演算し、結果を出力装置などで出力する。CPU の機能をひとつの LSI（大規模集積回路）にしたものを、

特にマイクロプロセッサーと呼ぶ。代表的なものには、インテル社の Core 2 Duo、Core i7 や、AMD 社の Phenom(フィナム)、Turion(テュリオン)などがある。

② ソフトウェアについて
（よく耳にする「ＵＰ　ＤＡＴＥ」とは？　どうしたらよいか？）

アップデートとは、和訳すると新しくする、最新のものにするという意味です。

パソコンを使っていると結構頻繁に出てくる言葉で、パソコンを利用する上では一番重要な作業ともいえます。インターネット、メール、プリンター、セキュリティソフト、ワード、エクセルなどパソコンで何かをするときは、必ずソフトや周辺機器を使っています。これらは発売された後、どうしても欠陥や不具合が明らかになったり、機能の追加などが必要になったりします。

そこでインターネットを使い、そのソフトを販売しているところへいき修正ファイルや追加ファイルを入手して最新の状態にするわけです。

アップデートには ソフトウェア、ドライバ、BIOS などがあります。

BIOS とはマザーボード上の ROM に書き込まれているプログラムを言います。

Windows Update

パソコンを安全・快適に使うには欠かすことのできないのが、Windows Update

ウィンドウズ・アップデートです。

インターネットにつないでパソコンを使い始めたら、最初にその意味と設定方法を知っておく必要があります。

また Windwos だけではなく、頻繁に利用するソフトウェア・アプリケーションのアップデートを行うことも大切です。

Windows Update はなぜ必要か？

Windows もやはり完全ではなく時間が経つとともに、後から不具合や欠陥、セキュリティ上の問題点（セキュリティホール）が発見されます。これを補うのが Windows　Update です。Windows　Update は、インターネット環境があれば何度でも実行できます。

インターネットを利用して修正・追加されたプログラムを取りに行くわけですが、もち

ろん無料です。操作も非常に簡素化されているので、Windows 搭載のパソコンを買ったなら、まずは覚えておきたいところです。Windows　Update をせずにパソコンを利用するということは、欠陥や問題点を残したままになります。Windows　Update をしなくても、普段と変わらず使えるというのはあるのかも知れませんが、操作上の向上、セキュリティ面の強化という意味では、Windows　Update は実行した方がよいでしょう。

IE・・・Internet Explorer（インターネット エクスプローラ）の略

インターネットを閲覧するときに使用されるブラウザである。IE も Windows Update で提供されています。いつのまにかブラウザの見た目が違っていた、インストールされていたという経験もあると思います。

IE も最新版であるほど機能の追加やセキュリティの強化は行われています。

ホームページの閲覧スピードも最新版の方が速い傾向があります。

最新バージョンは XP なら IE8、Vista―IE9、7・8・8.1・10―IE11 となります。

③ ウィルスとマルウェアについて

➢ マルウェア　　Malware

コンピューターウィルス、ワーム、スパイウェア、アドウェアなど、悪意を持ったソフトウェアの総称。「悪の」を意味する「mal-（マル）」と、ソフトウェアを意味する「ware（ウェアー）」を組み合わせた造語。悪意のあるソフトウェアのこと。英語でそれを表す malicious　software を組み合わせて短縮した語である。不正プログラム、不正ソフトウェアなどともいう。

　コンピューターウィルス感染によるパソコンやネットワークの破壊だけでなく、不正アクセスやパソコン内の個人情報漏洩(ろうえい)、フィッシング詐欺によるクレジットカード番号の盗難など、パソコンとインターネットを取り巻く環境では、さまざまな被害が出ている。これらを誘発する悪質なソフトウェア全体をさす言葉で、ウィルス、ワーム、トロイの木馬、スパイウェアなどを総称してよぶことが多い。対策としては、オペレーティングシステム（OS）や各種アプリケーション、とくにブラウザとブラウザのプラグインを最新のものにアップデートする、ウィルス対策ソフトやファイアーウォールはつねに最新のものを使い常駐させておく、メールに添付された不審なファイルは開かない、あやしげなサイトにはアクセスしない、などが考えられる。

研修会資料

9 月 21 日（金）　　【2 日目】

①インターネットの便利で安全な使い方とブラウザの種類と基礎知識について

インターネットの検索欄にインターネットの便利で安全な使い方と入力します。
するといろいろ選択項目が出るので、パソコンの話では、「ブラウザ」という言葉がよく出てきます。誰かにブラウザの意味を聞こうとして、聞く機会を逃してしまった方も多いのではないでしょうか。今回は「今さら人に聞けない…」という方のために、**ブラウザの意味や種類、設定方法**についてご説明します。

ブラウザ（Browser）とは

まずはブラウザの意味について確認しておきましょう。ブラウザとは、一般的に **Web サイトを閲覧するためのソフト**を指します。英語の「browse（拾い読み）」という言葉が語源となっています。かつては、パソコン上のさまざまなファイルを見るためのソフト全般のことを指していました。実際、**画像ブラウザ（画像ビューア）**や**テキストブラウザ（テキストビューア）**など、閲覧するファイルによってさまざまな種類のブラウザが存在します。しかしインターネットの普及に伴い、現在では単にブラウザといえばウェブブラウザ（Web Browser）を指すようになりました。【Web とは　World Wide Web の略】

ブラウザの種類

Web サイト閲覧に必要なブラウザは、パソコンだけではなく、スマートフォンやタブレットにも標準搭載されています。標準搭載されているブラウザのことを**「標準ブラウザ」**と呼びますが、この標準ブラウザは使用する機器によって異なります。ブラウザにはさまざまな種類があり、標準ブラウザ以外のブラウザを複数併用することも可能です。
好みによって使い分けると良いでしょう。なお、ブラウザによって対応 OS が異なるため、注意が必要です。それでは、主なブラウザを 4 つご紹介しましょう。

【1】 Internet Explorer（インターネットエクスプローラー）

「IE」と表記されることも多い、マイクロソフト社が開発する Windows 対応のブラウザです。Windows のバージョンアップとともに Internet Explorer も進歩を遂げてきました。かつては Mac 対応の Internet Explorer も存在しましたが、今では開発が終了しています。

【2】 Google Chrome（グーグルクローム）

Google 社が開発する Windows、Mac OS X、iOS、Android に対応したブラウザです。
アプリを追加して自分の使いやすいようにカスタマイズできる機能や、新しいバージョンが利用可能になった際に自動アップデートする機能を持っています。

【3】 Mozilla Firefox（モジラ ファイアフォックス）

Mozilla Foundation（モジラ・ファウンデーション）が開発するブラウザです。
Windows、Mac OS X、Android に対応しています。Google Chrome 同様、拡張機能の種類が豊富です。

【4】 Safari（サファリ）

Apple 社が開発しているブラウザです。Mac OS X や iOS に対応しています。
Mac や iPhone などの Apple 製品でしか使用できませんが、iPhone や iPad ユーザーの増加に伴い、シェアを伸ばしています。

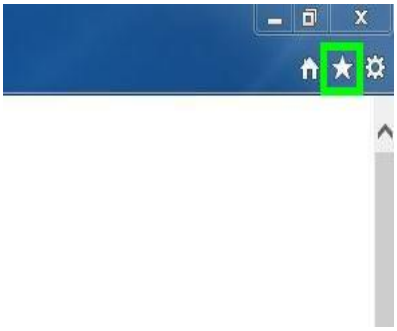
②Ｗｅｂブラウザの機能・お気に入りの使い方など

Web ブラウザ機能でできること

一般にブラウザとは、「ウェブブラウザ（Web Browser）」や「インターネットブラウザ」を指す用語です。パソコンやスマートフォンでインターネットに接続し、ニュースやブログ記事（ウェブページ）、インターネット上のシステム（クラウドサービス）などを閲覧・操作するときに使用するアプリケーションの総称です。
ウェブページは文字や画像、動画などの情報が載っていて、それぞれのページは「ハイパーリンク」でたどれるようになっています。

ハイパーリンクとは一般に「リンク」と呼ばれ、文字や画像をクリックすると別のウェブページに移動できる機能です。よくあるシーンとして、私たちが調べ物をするときにインターネットで検索する場面を考えましょう。
その際、Google や Yahoo!などの検索エンジンから検索します。
パソコンでは Internet Explorer や Safari などといったソフトを立ち上げています。これらのソフトがブラウザと呼ばれるものです。

※お気に入りの使い方など



ブックマークバーでブラウザは使いやすくなる

インターネットを始めると誰でも頻繁に見に行くホームページというのが出てくるものです。別の時に再度そのホームページが見たくなった時、すぐにアクセスできるのがこのお気に入りという機能です。

まず一般的な方法ですが 右上にお気に入りのマークがあります。
クリックするとお気に入りの登録ができます。

メニューバーを表示させて お気に入りのメニュから登録する方法もあります。

サイトはいくつでも登録でき、右クリックでお気に入りの削除、ドラッグ＆ドロップで 順番や場所を変えたりすることができます。

③検索エンジンの種類と使い方について

（Ｙａｈｏｏ、Ｇｏｏｇｌｅ、Ｂｉｎｇの違い）

主な検索エンジン

検索エンジン名	ディレクトリ型	ロボット型
Yahoo	Yahoo	YST
Google	dmoz	Google
MSN	msn	msn
BIGLOBE	Ｊリスティグ	Google
goo	goo	Google
nifty	インフォシーク	Google
Excite	Ｊリスティグ	Google
So-net	goo	Google
インフォシーク	インフォシーク	Google/インフォシーク

Google、Yahoo！に比べて影が薄く、おそらくビジネス的には無視されている可能性のある検索エンジンが Bing です。コンテンツマーケティングや SEO の世界でもあまり語られることはありません。【SEO とは検索結果ページを表示される順位を上げる手法】

④安全な使い方とＷｅｂブラウザの仕組みについて

Web ブラウザでいろいろなホームページを見ていると、たまに Web ブラウザの上部にあるアドレスバーが緑色になることがあります。そのページでアドレスバーに表示されている文字列（URL アドレス）を見ると、「https」で始まっていることがわかります。でも、URL アドレスが「https」で始まっていても、アドレスバーが緑色にならない場合もあります。この違いは何でしょうか？ここでは、http と https の違いを理解してインターネット

を安全に利用するために知っておきたい6ヶ条を解説していきます。ここではその内 http と https の違いを説明して理解して頂きます。

1 http と https の違い

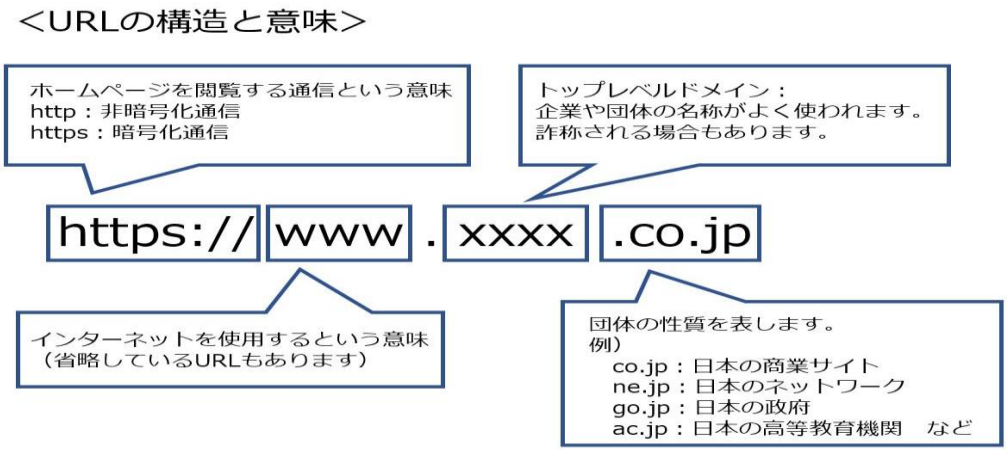
Web ブラウザのアドレスバーに表示される URL アドレスは、インターネットでの接続先を人間がわかりやすいように示すものです。たとえば、Yahoo! JAPAN のページを開くと、アドレスバーに「https://www.yahoo.co.jp/」と表示されます。まずはこの URL の構造と意味について、図で説明します。

最初の「https://」というのは、通信の種類を表します。インターネットでは、さまざまな種類の通信ができるようになっていますが、「https」または「http」は、「Web ブラウザを使ってホームページを見る」という種類（専門的にはプロトコルといいます）になります。

そして、http と https の違いは、通信が暗号化されているかどうかを意味します。

「https」は暗号化された通信、「http」は暗号化されていない通信です。

これによって URL アドレスを見て暗号化されているページかどうかがわかりす。



2 https は暗号化された通信　https とは

もともと、Web ブラウザによる通信は暗号化されていませんでした。しかし、ホームページが普及して、Web ブラウザで利用できるサービスが増えてきました。そうなると、たとえばショッピングサイト（ここで言うサイトはホームページの意味です）では、配送のために氏名や住所などを入力したり、決済のためにクレジットカード情報を入力したりします。

このときに通信が暗号化されていないと、何らかの方法で通信内容を盗み見られたときに大切な個人情報を知られてしまい、悪用される危険性があります。たとえば、Wi-Fi（無線 LAN 通信）では電波を傍受することで通信内容を盗み見ることができてしまいます。そこで、http の通信を暗号化する https が登場しました。https が利用できるようになってからは、ショッピングサイトなどの決済ページやサービスへのログインページ、企業のホームページの採用情報の資料ダウンロードページなど、個人情報を入力するページが https になりました。最近では、すべてのページを暗号化する「常時 SSL 化」も進んでいます。

⑤実際にあるＷｅｂブラウジング中のトラブルについて
（偽アラート（警告）・偽ショッピングページ・フィッシングサイト）

ウェブ閲覧中に突然警告、モバイルでも発生―偽メッセージへの対処術

PC やスマートフォン、タブレット端末でウェブサイトを見ている最中、いきなり警告メッセージが表示されるシーンが増えています。警告内容は、コンピューターウィルスの感染だったり、システムのトラブルだったりと、さまざまで、しかも全画面で表示されたり、幾つものポップアップが繰り返し表示されたりする。突然の出来事につい慌ててしまいがちだが、対処方法は簡単だ。

その対処方法は、閲覧に使っているウェブブラウザ、もしくはブラウザ内のタブを閉じること。こうした表示は一種の脅し文句に過ぎず、ユーザーを慌てさせ、だますことによって、目的を達成しようとする手口だ。つまり表示される警告の内容は、実際に発生していないことがほとんど。警告の内容に従わず、表示画面を閉じるだけとなる。
全画面表示などで簡単に閉じることができない場合も、例えば Windows PC なら、タスクマネージャーを起動し、ウェブブラウザを終了すればよいです。

こうした手口の目的は、さまざまにあるとされる。典型的なものでは、多数のユーザーを別のウェブサイトに誘導してアクセス数を稼ぎ、アフェリエイト広告の収入を得ようというものです。モバイルでは、アプリストアなどに誘導して特定のアプリをダウンロードさせ、その数に応じた金銭を獲得する。また問題解決の手段を提供すると称して金銭を要求するサイバー犯罪や、マルウェアをダウンロードさせるようなサイバー攻撃などもあります。
モバイルでのケースについて解説するトレンドマイクロのブログでは、11 月に同社が確認

したという「FakeAV」（偽のアンチウイルス）の手口が紹介されている。この手口では、Google からのウィルス警告を装い、ユーザーが閲覧しているウェブサイトの名前や 、スマートフォンの機種名を表示して、あたかもユーザーが閲覧している最中に問題が発生したかのように思わせる。

しかし、これは事前に仕組まれた内容で、閲覧中のウェブサイト名や機種名などは、表示の際に情報を付加しているに過ぎず、トレンドマイクロは「実際に遠隔で利用者のスマートフォンを調査した上で警告しているものではありません」と解説する。ユーザーの不安をあおる文言も駆使し、利用者に無視させない“工夫”もある。

記者も先日、ニュースをチェックしている最中に下にある画像の警告メッセージが全画面表示された。「不審なアクティビティを検知した」と Microsoft からの通知を装い、表示されている電話番号への連絡を要求するものだった。よく見ると、Microsoft からの通知と称しているのに、Google がサポートすると書かれていて、明らかに不自然な内容だ。記者はこの画面の表示をタスクマネージャーから終了させた。

この手口は「サポート詐欺」と呼ばれるもので、もし表示されている電話番号に連絡してしまうと、遠隔サポートツールと称したアプリケーションをインストールさせられたり、サポート料と称して金銭を要求されたりする恐れがある。情報処理推進機構（IPA）でも、その詳しい手口や対策について解説している。同様の手口による IPA への相談件数は、毎月数百件にも上る。

ウェブサイトの閲覧中に偽の警告を表示する手口は、かつてはアダルトサイトなどにおける「ワンクリック請求」が代表的だったが、現在では通常の利用も標的にした上述のさまざまな内容による手口が横行している。いずれにしても突然の表示に慌てず冷静になり、画面を閉じることが被害を防ぐ基本的な方法です。

研修会資料

9 月 27 日（木）【3 日目】

①Ｗｅｂページで表示される広告について

Web 広告をブロックする（インターネットエックスプローラ）

Web サイトの多くで、ネット広告が表示されます。そしてネット広告には悪意ある怪しい広告がないとは言い切れません。しかし広告に対する考え方は人さまざまで、「広告は一切不要」という人から「多少は広告があった方が情報収集に役立つ」と考える人までいます。怪しい広告が広告配信会社の審査を通過することはあるでしょうし、広告枠が乗っ取られ怪しいサイトへ誘導されることがないとは言えません。また通販サイトでチェックした商品の広告が、別のサイトでも表示されてしまうこともあります。

【インターネットエックスプローラの基本設定でブロック】

インターネットオプション画面から設定します。

画面右最右端の設定マークからインターネットオプション画面を開いておこなっていきます。

ここではその説明は割愛させていただきます。

②Ｇｏｏｇｌｅマイビジネスとは?

新たなビジネスを開始するとき、ホームページを作成し、Google の検索結果 に表示されるよう各種設定を行うのは、時間・手間・費用がかかります。

会社や飲食店の名前を Google で検索すると、検索結果 画面の右側には、企業・店舗の基本情報・写真・地図が表示されます。Google マイビジネスは、その情報を登録・管理できるサービスです。Google の検索結果 に、無料で最新のビジネス情報を掲載できます。

Google マイビジネスは、2014 年 6 月に Google プレイスと Google +が統合されてできたサービスです。Google マイビジネスにビジネス情報を登録すると、Google 検索結果 ・Google マップなど、Google のサイト上に無料で情報を表示でき、最新情報を更新・管

理できます。在宅や非店舗型ビジネスなどで店舗がない場合も、Google ビジネスに登録できます。その場合、必ずしも住所を表示する必要はありません。

③Ｇｏｏｇｌｅが提供しているサービスについて（ＧｏｏｇｌｅＭａｐ、Ｇｏｏｇｌｅプラス、ＹｏｕＴｕｂｅ、ストリートビューの活用）

Google マップ

詳細は「Google マップ」を参照

2004 年、アメリカ、カナダ、英国のみで地図検索・表示機能を Google マップとして公開した。ウェブブラウザを使っていながら、まるで地図ソフトのように動作するのが特長である。2005 年 06 月から全世界の概要地図が閲覧可能となった。 2004 年 10 月に衛星写真閲覧ソフト会社の Keyhole を買収し、2005 年 4 月よりアメリカの衛星写真も見えるようになった。ただし、アメリカの機密情報などを含んでいるために拡大出来なかったり、モザイクがかかっている場所もある。表示される写真には、著作権の存在を示す為に、Google のロゴが入っている。

その後 2005 年 7 月に、日本でも Google マップと Google ローカルのサービスをベータ版として開始した。Google マップでは地図情報（ゼンリンと提携）とサテライト（衛星写真）がある。ただし、現在は一部を除いて、解像度が高く、徐々に高解像度な航空写真に差し替えが進んでいる。

また、Google ローカルでは、目的の場所（タウンページに載っている場所のみ）を検索し、結果を Google マップの地図上に示して表示してくれる。i モードなど携帯電話でも利用可能である。

2005 年 10 月に、Google マップと Google ローカルは統合され、サービスのブランド名は Google マップに統一された。

Google マップ上に、手元の GPS 機器（GPS 付き携帯電話でも可 ）で計測した 位置情報 をプロットすることも可能である。ただし、特定のフォーマット（*.kml など）にデータを変換する必要があり、必要に応じてフリーソフトを使用する。GPS で計測した移動経路は水色で示される。

2007 年 2 月 28 日には、アメリカ 30 都市の道路渋滞状況をリアルタイムで表示する機能が追加された。 2007 年 5 月 29 日に、サンフランシスコやニューヨーク、ラスベガスの一部で、Street View が見られるようになった。これは、各都市の主要な道路から見た風景のパノラマ写真を Google マップ上で表示できるというもので、矢印をクリックすることで、移動したり方向転換したりできる。

2008 年 8 月からは、日本でもストリートビューが見られるようになった。

Google+とは

Google+とは 2011 年 6 月に発表された Google の新しい WEB サービスです。

このサイトは、「Google+とは」といった基本的な概要から、Google+の各機能の使い方、アプリケーションの使い方などの情報を日本語で集め、紹介しています。

より多くの人が Google+の使い方を知り、この新しいサービスを体験できればと思います。

1. Google+は SNS

Google+は SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の 1 つで、インターネット上で現実のような社会的繋がりを作るサービスです。他の SNS と比べて、特に情報の"共有"が簡単にできます。

SNS は個人のページより検索エンジンの上位に表示されやすいため、企業が自社ホームページを SNS 上に作るなど、ビジネスに繋がるフィールドとしても期待されています。

2. 世界中で利用されている Google+

Google+はアメリカを始め、世界各国の人達が参加しています。そのため、世界中の人と友達になることも可能です。ユーザーはすでに 2500 万人を超えており、その増え方はすごい。現在もネットワークは巨大になり続けています。今後、日本でも利用者が増えることが予想されます。

3. 他の WEB サービスとの連携

ブラウザに拡張機能をインストールすれば、他の WEB サービスと連携できるようになります。例えば Google の WEB ブラウザである Chrome なら、拡張機能の『SGPlus』をインストールすることで Google+のストリームにチェックボタンが追加され、それにチェックを入れれば Twitter、Facebook にも同時に投稿できます。

4. Google+を始める

以上が Google+の基本的な概要です。

Twitter や Facebook との違い

それぞれのコンセプトが違います。

Twitter のスローガンは"What's Happening?（いまどうしてる？）"で、フォローという相手の許可を必要とせずに情報を得られる仕組みで、欲しい情報をリアルタイムに取り寄せられることが特徴です。

逆に Facebook は情報を共有するための前提に"友達"があり、相手の承認がなければ共有しにくい仕組みになっています。

➢ ハイブリッドな Google+

Google+はフォローによって相手の許可が無くとも情報を共有できますが、自分が情報をどの仲間に公開するかもかなり細かく指定できます。リアルタイム性を重視する Twitter と、ユーザー同士のつながりと重視する Facebook の両方を持ち合わせたような存在と言えます。

➢ Google+のコンセプト、"共有"

共有は、ウェブ上で現実世界と同じように他のユーザーと繋がりを持つために必要で、Google+は簡単に情報が共有できるようにさまざまな新しい機能を備えています。サークル・Sparks・ビデオチャットルームはその代表で、今後も機能が増えると予想されています。

YouTube の使命は、表現する場所をあらゆる人に提供し、その声を世界中に届けることです。

YouTube は、誰でも何かを表現して世界中に発信し、コミュニティを共有、形成できるべきだと考えます。YouTube の価値観は、YouTube のあり方を定義する 4 つの自由に基づいています。

- 表現の自由

すべての人が自由に発言し、意見を交換し、率直に対話できるべきであり、また、創造的自由は新しい意見や表現形式、可能性につながるものであると YouTube は考えます。

- 情報にアクセスする自由

すべての人が、オープンな情報に簡単にアクセスできるべきであり、また動画は、教育や理解形成の場をもたらし、世界中の出来事を規模の大小にかかわらず記録できる強力なツールであると YouTube は考えます。

- 機会を得る自由

すべての人が、自分を表現できる機会を持ち、ビジネスを構築し、自分が思い描く成功を手に入れることができ、また、何が人々の心に響くかということを既存の価値観によってではなく自分たちで決めることができるべきだと YouTube は考えます。

- 参加する自由

すべての人が、サポートしてくれるコミュニティを見つけ、障壁を取り除き、国境を越え、同じ関心や情熱の下に集まることができるべきだと YouTube は考えます。

Google ストリートビューとは？どんな機能なのか？

Google ストリートビューは、その名の通り「ある場所の周辺を、実際に歩いているかのようにインターネット上で体験できるサービス」のことです。

例えば「東京スカイツリーの周辺ってどうなっているのかな？」ということが知りたいときには、**Google ストリートビューを使ってリアルに 360 度見渡すことができます。**↓

上のストリートビューのように、矢印が表示されていてその方向に進めるものもあれば、その地点から単純に 360 度回転するだけのものもあります。（撮影機材やストリートビューの編集の仕方によって、移動できたりできなかったりします）

Google ストリートビューは、Google 検索や Google マップで、気になる場所の名前を検索すると表示することができます。

https://c-force-streetviewer.com/blogs/google-street-view-toha/

■SMS（ショートメッセージ）とは

SMS とは、Short Message Service の略で、携帯電話同士で電話番号を宛先にしてメッセージをやり取りするサービスです。au では C メールとも呼んでいます。簡単な文章のみの場合や相手先の携帯電話番号は知っているといった場合に利用すると便利です。au の携帯電話同士だけでなく、他社携帯ともメッセージのやり取りができます。

■SNS（ソーシャルネットワーク）とは

SNS とは、Social Network Service の略で、人のつながりがインターネットをとおして構築するサービスのことです。世界中で利用されているものとして、Facebook、Twitter、Instagram などがあります。

SNS では、自分のアカウントを作成して、日記、写真、動画、書評などを公開します。

他のユーザーが公開したものを閲覧し、コメントをしたり、「いいね（お気に入り）」ボタンを押すことで、コミュニケーションを取ります。